

【株式会社ミライト・ワン】
温室効果ガス排出量削減目標が SBT 認定を取得

通信建設大手の株式会社ミライト・ワン(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト・ワン)は、2030年の温室効果ガス排出量削減目標を作成し、SBT(Science Based Targets:科学的根拠に基づいた目標)(*1)として、国際的イニシアティブ SBTi より認定されました。

ミライト・ワンは、「MIRAIT ONE Group Vision 2030」の1つとして、2050年カーボンニュートラル実現に向けた「ESG 経営基盤強化」を掲げています。その取り組みの一環として、温室効果ガス排出量削減目標を設定しました。

目標達成に向けて、EV/HV 車への更改、燃料添加剤の導入、拠点のグリーン電力への切替に積極的に取り組んでいます。今後、事業活動を通じた脱炭素化の実現に向けた施策を加速していきます。

【ミライト・ワンの 2030 年温室効果ガス排出量削減目標】

Scope1(*2)+Scope2(*3)温室効果ガス排出量	2020年度比 42%減
Scope3(*4)温室効果ガス排出量	2020年度比 25%減



*1 パリ協定(世界の気温上昇を産業革命前より 2°Cを十分に下回る水準(Well Below 2°C)に抑え、また 1.5°Cに抑えることを目指すもの)が求める水準と整合した、5年~15年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標。

(環境省・経済産業省 グリーン・バリューチェーンプラットフォームより)

*2 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

*3 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

*4 Scope1、Scope2 以外の間接排出(事業者の活動に関連する他者の排出)

(環境省 サプライチェーン排出量算定をはじめの方へより)

＜株式会社ミライト・ワンとは＞

株式会社ミライト・ワンは、株式会社ミライト・ホールディングスおよび、株式会社ミライト、株式会社ミライト・テクノロジーズの3社統合により、2022年7月1日に発足しました。ミライト・ワンでは、“技術と挑戦で「ワクワクする未来」を共創する”ことを パーパス(存在意義)に掲げ、これまで情報通信設備建設や総合設備事業で培った技術力を基盤に、街づくり・里づくりや企業 DX・GX、グリーンビジネスやグローバル事業などに邁進し、顧客や社会の課題解決、地域の活性化に取り組んでいます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
経営企画本部 ESG 経営推進部
TEL: 03-6807-3766
URL: <https://www.mirait-one.com/>

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
経営企画本部 広報部
TEL: 03-6807-3120
URL: <https://www.mirait-one.com/>